

お客様各位



株式会社オフィス 24
東京都新宿区西新宿 6-22-1
新宿スクエアタワー3階
TEL: 03-5330-1165



サービス拡張による保守サービス契約内容の変更のご案内

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、当社「MOT/PBX」製品のご利用まことにありがとうございます。お陰様で MOT/PBX シリーズの導入台数が、**大手企業にも続々と導入いただいた結果、累計 20000 台を突破**致しました。

今後益々の MOT/PBX シリーズの品質向上及び新サービスの拡張を図る為、2018年3月にも事前ご案内させて頂いた通り既存保守サービスを廃止し、新たに「ソフトウェア利用契約」として名称変更を行い、新たなサービス内容を加え、リニューアルさせていただく事となりました。

既に契約中のお客様は従来のサービスはそのままに、新たな拡張サービスを加えて継続提供させて頂き、未加入のお客様に関しましては、この機会に是非サービス内容が一新された「ソフトウェア利用契約」へのご加入をお願いいたくご案内させていただきます。

尚、「ソフトウェア利用契約」のお申込みがないお客様におかれましては、2019年4月1日より下記に記載されておりますサービスがご利用いただけなくなります事、ご了承願います。

今後とも日頃のご愛顧にお答えできますよう、誠心誠意努めさせていただきますので、引き続きお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

- 1、新サービス開始及び旧サービス廃止時期 : 2019年4月1日(月)
- 2、対象製品 : MOT/PBX シリーズ
- 3、新サービス内容 : 詳細は別紙記載
- 4、価格 : 従来通り

【 ご注意ください 】

2019年4月より前に設置いただいた「MOT/PBX」製品に対して、2019年4月1日以降にソフトウェア利用契約をご契約いただく場合は、2019年4月から契約月間の利用料金をご請求させていただきます。

例) 2018年11月に設置した「MOT/PBX」製品を2019年6月にソフトウェア利用契約される場合。
→ 初回到3ヶ月分(4月~6月)利用料のご請求となります。

例) 2019年8月に設置した「MOT/PBX」製品を2019年10月にソフトウェア利用契約される場合。
→ 初回到3ヶ月分(8月~10月)利用料のご請求となります。

■ソフトウェア保守サービスの内容

	ソフトウェア利用契約を ご契約された場合	ソフトウェア利用契約が 未契約の場合
ハードウェア保守	○ ※故障時の修理費が無償となります。	△ ※導入1年後から有償修理となります。
プログラムアップデート	○ ※新規機能が追加された際、ご利用に応じてご案内とアップデートが可能です。	△ ※追加される新規機能はご利用いただけません。修正プログラムのみ提供いたします。
電話サーバ利用	○ ※優先して負荷軽減策を実施します。	× ※通常の利用は可能です。
チャット機能	○	× ※文字チャットだけでなく、FAX 受信のチャット通知機能もご利用いただけません。 別途 MOT/cloud ご契約の場合は本機能をご利用可能ですが、現在のデータを引継ぐ事はできません。 (既に MOT/cloud 版チャットをご利用の場合を除く)
リモートでの設定変更	○ ※電話の発信設定など、ご要望に応じて設定変更をリモートで実施します。詳しくはサービス約款をご確認ください。	× ※有償での設定変更工事依頼として承ります。
リモートでの電話帳 登録代行 (追加・削除・変更)	○	× ※ご自身での変更は可能です。ご依頼の場合は有償での設定変更工事依頼として承ります。
リモートでの 留守スケジュールの変更	○	× ※ご自身での変更は可能です。ご依頼の場合は有償での設定変更工事依頼として承ります。
プレミアム会員への加入	○ ※プレミアム会員になると、お食事・宿泊のご招待などお得なサービスがたくさんあります。詳しくは Web ページをご確認ください。	×
既存の保守機能の利用	○	× ※現在お試し期間として利用が可能な下記サービスが期間終了に伴い無効となります。

■ 既存の保守機能 ■

オートアテンダントの 複数階層利用	オートアテンダントの複数階層を利用した、自動音声案内 (IVR) 機能。
ACD機能	コールセンター等で利用される、電話着信をオペレーターへ自動的に分配し着信させる機能。
お待たせ/通録メッセージの 5種類利用	お待たせ・通録メッセージを1種類から5種類まで拡張。
音声会議通話	多人数が同時に通話できる機能 (音声のみ)

■ 今後提供を予定している機能

機能名称	概要
電気錠制御	スマートフォンからの電気錠の開閉が可能となります。 入退室の履歴・管理ができます。
電源管理・監視	スマートフォンから社内にある機器の電源を ON/OFF 操作したり、 状態の監視等が可能となります。
勤怠管理連動	電気錠制御と連動し、勤怠管理が可能となります。 退勤時など決められたシーンでスマホへ一斉通知を行ったり、退勤漏 れ、退勤遅延の管理など、働き方改革を勤怠システムと連動しスマー トフォンで促します。
映像会議、映像通話	映像を利用したエントランス管理、監視、映像会議などが可能となり ます。
音声のテキスト化 テキストの音声化	通話録音した音声をテキスト化したり、テキスト化された文章を音声 にて再生し、PBX の既存機能との連動を図ります。
その他	その他もビジネス特化機能、業種特化機能を順次提供してゆきます。

お申込みの際は、「ソフトウェア利用契約申込書」と、口座のご登録をまだされていない場合は「SMBC 口座振替依頼書」が必要となります。

ご不明な点がございましたら、恐れ入りますが担当営業もしくはカスタマーサポートまでお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先：03-5330-1165

営業時間：9時～17時30分（土日祝日、弊社休業日除く）

以上

■ MOT/PBX これまでの歩み

2010年



MOT/PBX

次世代型IP-PBX

- スマホ・PCを内線化
- インターネットFAX
- CTI機能
- 簡易IVR機能
- USBフォン接続



2013年

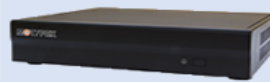


MOT/PBX M-V1

初代MOT/PBXの機能を継承

- 業種別アプリとのCTI連動
- クラウド連動
- SIPカメラ内線接続
- TV電話会議
- 複数拠点の内線化

2014年



MOT/PBX M-V2

M-V1の後継機

- 筐体のコンパクト化、スペックアップ
- 名刺管理機能・ビジネスチャットとの連動
- iPad受付システムと連動
- 出退勤管理機能



MOT/Server

マルチOSサーバ

- 高い拡張性
- 省スペース化
- ファイルサーバ
- Windowsサーバ



MOT/Mini

店舗・SOHO向けIP-PBX

- MOTシリーズの基本機能を搭載
- 拠点間接続機能

2016年



MOT/TEL

- PBXのクラウド化
- MOT/Cloud標準搭載



MOT/Hotel Phone

- 宿泊施設向けに特化したIPコミュニケーションツール

IVR・簡易ACD機能

- PBX機能としてIVR、ACD機能を搭載

MOT受付電話

- MOT/PBXの内線機能として受付システムに対応



2017年



MOT/PBX S-V1

小中規模向けIP-PBX

MOT通録システム

- MOT/PBXからのクラウド型全通話録音システム

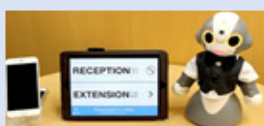
MOT通訳サービス

- MOT/Phoneからオペレーターによる対面型同時通訳サービス機能



受付ロボット連動

- MOT受付電話から受付ロボットとの連動



2018年～



MOT/PBX M-V3

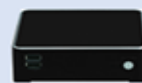
M-V2の後継機

- 筐体の放熱効率の向上



MOT/PRO

- 自社製1Uサーバを利用した大規模向けサーバハードウェア



MOT/PBX S-V2

S-V1の後継機

- 性能は維持のままコンパクト化とコストパフォーマンスの向上



MOTレンタルオフィス

- レンタルオフィス向けのMOTPBXソリューション

MOTコールセンター

- コールセンター向けMOT/PBXソリューション



MOTマンション

- マンションに特化したエンタランス受付システム